

八尾市立久宝寺中学校部活動に関する活動方針

令和4年 4月

校長 塚本 妙一

1 部活動の目的

(1)部活動は、スポーツや文化及び科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものである。

(2)部活動は、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教員等との好ましい人間関係の構築を図ったり、生徒自身が活動を通して自己肯定感を高めたりするなど、生徒の多様な学びの場として、また、部活動の様子の観察を通じた生徒の状況理解等、教育的意義は大きいものである。

(3)部活動は、生徒の自主的・自発的な参加により行われ、学校教育の一環として教育課程との関連を図り、合理的でかつ効率的・効果的に取り組むべきものである。

2 部活動の運営

(1)設置している部活動

・野球部 ・サッカー部 ・男子テニス部 ・女子テニス部 ・陸上競技部 ・剣道部 ・卓球部
・女子バレーボール部 ・男子バスケットボール部 ・女子バスケットボール部 ・吹奏楽部 ・美術部 ・茶道部

(2)活動計画

・部顧問は年間活動計画及び月別活動計画を作成し、計画的な活動を行う。

・なお、月別活動計画には、登校時刻及び下校時刻を記載するものとする。

*それぞれの時期による最終下校時刻はつぎのとおりとする。

- ・ 3月～ 9月.....18時
- ・10月.1月.2月.....17時30分
- ・11月.....17時15分
- ・12月.....17時

(3)休養日の設定

・学期中は、週当たり2日以上 of 休養日を設ける。(平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日は少なくとも1日以上を休養日とする。)

・公式戦への参加やそれにむけた練習等により、休養日を設けることができない場合は、休養日を当月中に振り替えるものとする。やむをえず、当月内で振り替えることができない場合は、前月または翌月で休養日を設けるものとする。

・長期休業中の休養日の設定は、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、ある程度長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。

(4)活動時間

・1日の活動時間は、長くとも平日では2時間程度、学校の休業日(学期中の週末を含む)は3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。

3 活動上の留意点

- (1)生徒の心身における健康管理及び事故防止の徹底
- (2)体罰やハラスメントの根絶の徹底
- (3)大阪府及び八尾市の指針に準じた熱中症事故の予防
- (4)各部活動の活動方針・活動計画の周知

4 その他

(1)参考資料

- ア 運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン(スポーツ庁平成30年3月)
- イ 文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン(文化庁平成30年12月)
- ウ 大阪府運動部活動の在り方に関する方針(大阪府教育委員会平成30年9月)
- エ 大阪府文化部活動の在り方に関する方針(大阪府教育委員会平成31年2月)
- オ 八尾市運動部活動の在り方に関する方針(八尾市教育委員会平成31年2月)